



2026 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名：株式会社イノベーション
代表者名：代表取締役社長 CEO 富田 直人
(コード番号：3970 東証スタンダード)
問合せ先：執行役員(経営企画担当) 笹岡 大志
(TEL：03-5766-3800)

2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 5 月 11 日に公表いたしました 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,030	百万円 130	百万円 96	百万円 25	円 銭 9.24
今回発表予想 (B)	7,030	280	240	220	81.18
増減額 (B-A)	0	150	144	195	
増減率 (%)	0.0	115.4	150.0	780.0	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	6,968	△248	△334	△457	△171.79

2. 修正の理由

当第 1 四半期連結累計期間（2026 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）において、全社的な原価及び販売費及び一般管理費の見直しによるコストコントロールが奏功し、営業損益は黒字転換いたしました。とりわけ、IT ソリューション事業を担う連結子会社の株式会社シャノンにおいては、2025 年 1 月の TOB による子会社化以降の PMI（経営統合）プロセスの中で経営体制を見直し、不採算事業の整理及び販売費及び一般管理費の徹底管理を進めた結果、収益性が大きく改善いたしました。

また、株式会社シャノンは、本日付で公表した同社業績において、繰延税金資産の回収可能性を見直し、新たに繰延税金資産を計上しております（連結ベースの法人税等調整額（利益）119 百万円）。これに伴う法人税等調整額が当社の連結業績にも寄与することから、親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益及び経常利益の増加幅を上回る規模での上方修正となっております。

上記の要因を踏まえ、通期の業績予想につきまして改めて精査を行った結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、売上高につきましては、現時点で前回発表予想からの変更はありません。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上